「屏風ヶ浦バイパス」が3月28日開通、混雑が緩和されます！

開通2ヶ月の「本牧ジャンクション」は予想以上の効果

横浜市磯子区で、環状2号線と高速湾岸線・国道357号線を直結する「屏風ヶ浦バイパス」が3月28日（月）に開通します。従来の環状2号線と比べて、交通渋滞が解消され、交通利便性の向上が図られているという期待です。

環状2号線（神奈川区のみ）は平成13年3月に全線開通し、横浜市南部と北部を結ぶ幹線道路として大きな役割を果たしています。そこで、環状2号線の北側の延長が、環状2号線と直接接続していませんため、屏風ヶ浦交流圏やその周辺を交差する交差点が交通渋滞がひどく、両方の交流圏の距離を望む声が高まっていた。

このため、環状2号線の神奈川区5丁目と高速湾岸線・国道357号線の森1丁目を結ぶ「屏風ヶ浦バイパス」として開通が進められたものです。延長1.22キロ、幅員17メートル、従来4車線で、道路の幅は広く、従来の環状2号線と比較して交通渋滞が解消され、屏風ヶ浦交流圏やその周辺の交通利便性が向上した。

道路といえば、高架道路の構想と首都高速横浜線を結んで、昨年12月に開通した「本牧ジャンクション」の開通効果の結果からとほぼ発表されました。それによると、開通1ヶ月後の新ルートの交通は1日平均640回、八景島・みなとみらいの大規模な所要時間は、そこで高架道路の三浦緑入口を経由で35分かかったものが、16分と予想以上に大幅に短縮されました。さらに、高架道路に平行する国道16号線の利用も減少し、交通渋滞が解消された。

道路ネットワークの整備は、利用者の利便性の向上はもちろん、時間短縮による経済効果を果たし、景観保全者などの排出量を減少させることで環境改善にも大きく寄与します。私の取り組んできたテーマのひとつであり、今後もその推進に力を入れていきます。
松本議員の国会レポート

NHKの担当者が平成17年度予算案の説明に来られました。NHKの予算案は現金出荷が必要で、地方自治体を務める総務省が監督いただきます。さて、どうか注目を浴びる出世を、と願っています！

【2月7日(月)】
午前7時：早朝朝読演読（金沢市民広場）
午前9時：三陸地方復興計画
午後1時：横浜市水道局
午後18時：桜が通りぬけた会
午後4時：安田商事代表取締役

【2月8日(火)】
午前9時：内閣府担当者会議
午前11時：石井・リリー社幹事
正午：大蔵官庁会議
午後16時：安田商事
午後4時：安田商事担当者会議
午後7時：武道散歩

【2月9日(水)】
午前10時：内閣府担当者会議
午前11時：石井・リリー社幹事
正午：大蔵官庁会議
午後1時：財務担当者会議
午後4時：安田商事担当者会議
午後7時：武道散歩

「日本で新しい薬が発売されるまでは大変多い医療がかかる。安全を確保するための努力を、もっと効率的に薬局の薬価目当てに行うべきだ。これは外食費の医療費を組み合わせ、日本国の JPGを守るために行動しなければならない」という意味でした。私たちは検討する必要です。

田町日記
みんな大切なことを忘れていこう

本日、近くにいる近所の小学校を訪問しました。私が故郷のPTA会長を務めていたときから指導いただいた同校の皆様に感謝の意を表しました。この活動を通じて、地域の皆さまと深いつながりを持つことができ、非常に有意義な経験となりました。今後もこのような活動を続けていきたいと考えています。